

健康だより (たばこのトリビア)～たばこ関連報道集～①



禁煙は生活習慣病予防の基本のひとつ

喫煙はガンや脳卒中、心筋梗塞だけでなく慢性気管支炎や肺気腫など様々な病気の危険因子でありWHOにおいても喫煙は「病気の原因の中で予防可能な最大の単一の原因」として位置付けています。日本男性の喫煙率は世界先進国の中で一番高くWHOから「日本はたばこ対策の劣等性」と指摘され最も反たばこ運動と逆行している政府や企業に贈られる不名誉な賞「マルボロマン賞」(*)が2002年に日本に与えられました。

禁煙への関心は少しずつ高まりつつありますが喫煙者の7割は「やめたいけれどやめられない」のも現状！自分のたばこで病気になると「心配」している人も8割を占めています。

ニコチン依存症として昨春から保険診療も始まりました。[わかっているけど...]最新の情報やこれまで報道されてきたたばこの話題を集めてみました。



ちょっと怖～い話し

<日本>

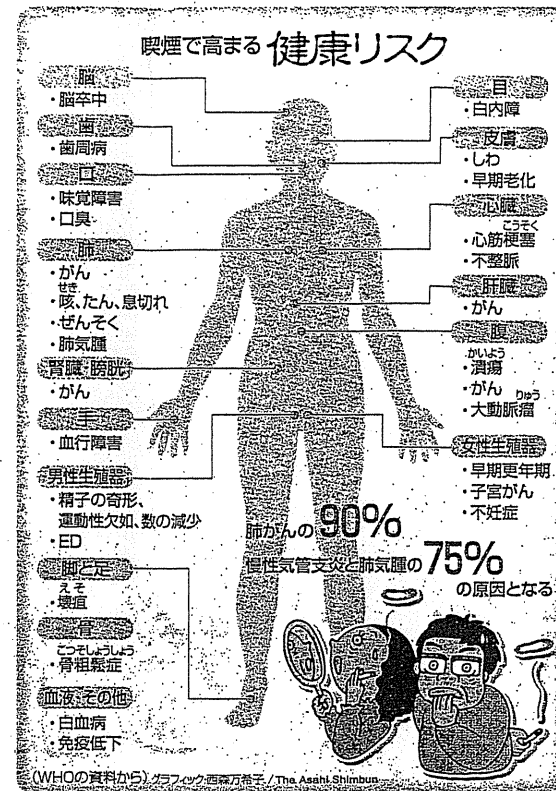
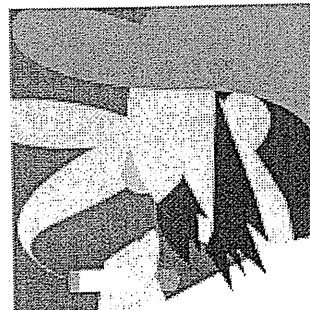
- たばこ病(たばこが原因で起こる病気)で死んだ人→11万4千人(2000年)
総死亡の12%を占め、交通事故による年間死亡者数の約10倍
- 喫煙者の死亡率は、吸わない人に比べて男性で1.6倍、女性で1.9倍高くなる
働き盛りの男性(60歳以下)の喫煙者は2.1倍
石綿(アスベスト)排ガス死亡より高い！
- ガンのトップとなった肺がんは50年前より約50倍の悪化
→健康被害は喫煙流行から約30年遅れて顕れる
- 喫煙開始年齢が低いほど発ガンリスクは高くなる
→60才までに肺がんで死亡する確率は、15才以前に吸うと非喫煙者の約30倍のリスク
- 心臓病発症率はたばこで3倍高い→血管収縮、血液ネバネバ
- たばこ+酒=ガン倍増
喫煙男性はガンの種類に関係無く、酒を飲むほどガン死亡リスクが高くなる

<世界>

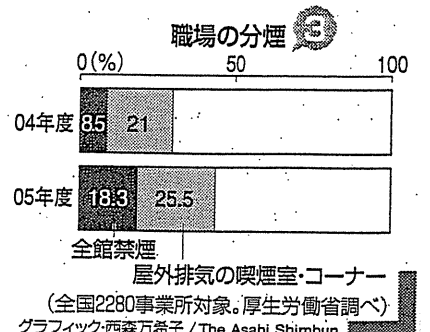
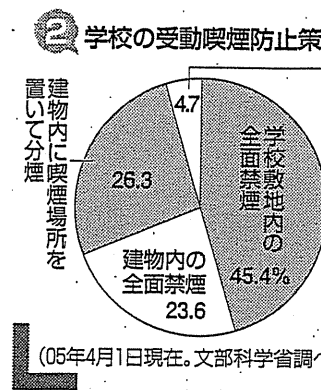
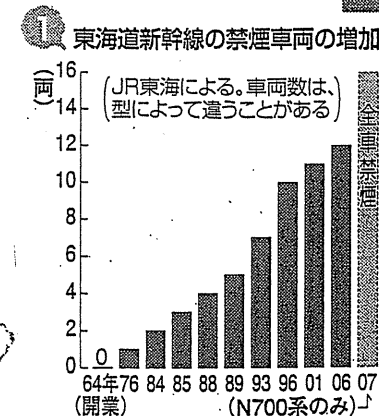
- たばこは世界で1時間当たり560人、1日当たり13,400人、1年間で490万人の人間を殺している
→1年間のうち384万人は男性→500人乗りジャンボ機が毎日26機墜落している！
- WHOが出したたばこが原因の死亡者は男性の5人に1人、女性の10人に1人が死亡
今日の若年の喫煙者は2人に1人はたばこが原因で死亡すると予測
- 2020年には年間840万人がたばこによって殺される

(*)マルボロマン賞

「マルボロマン」というのは米フィリップ・モリス社の人気商品マルボロのテレビCMに登用したカウボーイ姿の男性のことです。「マルボロマン氏」は1995年に73才で亡くなりました。「マルボロマン氏」の婦人は「コマーシャルの撮影でたばこを吸いつづけたために肺がんになった」と、会社を相手取り提訴したそうです。



たばこ一服・・・3分間血流滞る
→脳は酸欠
たばこ1本・・・5分30秒寿命縮む



世界禁煙デー標語(2006年)
すべてのたばこ製品は例外なく死を招く

たばこは緩やかな自殺です。次回もたばこについての日本の動向、世界の動向についてお伝えします